

令和7年度

入善町立入善小学校

令和7年7月18日



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」

富山県小学校教育研究会県東部体育科研究推進校



わたしのアオムシちゃん

校長 内山 真之

1年生が、6年生と校舎周辺でヤモリを探しています。2年生は、プール清掃の前にたくさんのヤゴを救出し、羽化させようとしています。おおぞら級の子供たちが太田先生とのらんマイ・カーで舟川に行き、アブラハヤを捕まえてきました。

こんな子供たちの動きから、水を抜いてあった池を試しに復活させています。池に入る子がいて、危ないので水を抜いていたようです。「学びの場」として、池（ビオトープ）はとても大切な場所です。イトトンボもいますので、安全に観察してほしいと思います。



こんな素敵な子供たちの様子を観ていると、ある3年生の女の子の姿を思い出します。3年生の総合的な学習の時間、「見つめて 育てる いきもの」でのお話です。

大嫌いなアオムシを飼育するワカナさん

「わたしは、虫が大好きなので、ママと相談してきめます。」何を飼うのか決まっています。ワカナさんは、おばあちゃんの畑でよくお手伝いをしています。「キャベツにアオムシ（モンシロチョウ）がたくさんいて、きもちわるかった」と話します。ところが、「いきもの決定の日」。あんなに嫌がっていたアオムシを飼育するというのは、「キャベツがたくさんあるので、アオムシは飼えると思います。でも、きもちわるいです。」毎朝、一番に登校し、飼育箱の前にはいます。手では触れないので、筆を使ってアオムシを動かし、キャベツを取り替えています。

ノートでは、「きもちわるい」→「どんなにがんばっても好きになれない」→「チョウになってほしい」→「わたしのアオムシちゃん」とアオムシへの言葉が、変わっていきました。

ある朝、飼育箱の中にはモンシロチョウが飛んでいました。「先生、蝶になっとったよ。」と嬉しそうでした。でも、どうやら蝶（成虫）も好きではないらしいのです。

アオムシも好きでないが、「嫌いではなくなった」そうです。「虫なんて大嫌い」と言っていた他の女の子たちも、「バッタを初めて捕まえた！」と我先にと見せに来るようになっていました。

ワカナさんは、大嫌いだったアオムシを飼育するうちに心が動いていきました。この学習で体験的に学んだことは、モンシロチョウの飼育の仕方ではなく、「嫌いだと思うことも、やってみるといいこともある」ということのように思います。

いよいよ夏休みです。夏休みにしかできない遊び、学びにたっぷりと取り組んでほしいです。

ふるさと学習 7月15日(火) 5年生

入善町教育委員会主催の「ふるさと学習」が5年生を対象に行われました。少し雨が降りましたが、国指定天然記念物の杉沢の沢スギと（農）ウワダさんの入善ジャンボ西瓜の畑を見学いたしました。沢スギが初めてという子も多くいました。この後、ジャンボ西瓜は、夏休みに学校で試食させていただきます。



学習参観・学級、学年懇談会 7月3日(木)

1学期最後の学習参観、そして学年懇談会でした。今回は保護者の方に参加していただく授業もありました。お忙しい中、懇談会にもたくさんの方に参加いただき、ありがとうございました。

1年 算数科



2年 図工科



おおぞら1 自立活動



3年A組 体育科



3年B組 道徳科



4年A組 道徳科



4年B組 理科



5年A組 家庭科



5年B組 家庭科



6年A組 社会科



ランチルームの座席

「たてわり給食」「たてわり班あそび」「たてわりそうじ」を始め、続けています。「たてわり給食の並び方」を変えてみました。全員が正面を見やすいように、縦方向に机を並べ変えました。小さな工夫ですが効果的です。



グラウンド照明工事

夏休み中に、グラウンドにナイター照明灯 1 基の新設工事、現在の照明のLED化の工事が行われます。期間は、7月30日から8月28日までです。グラウンドの使用はできません。プールに行く際の動線は確保されますが、安全には十分に気をつけてください。



スポットエアコンの寄贈

本校卒業生の東京在住(美善町出身)の中陣 頌太様から、母校の入善小学校に寄贈したいとご連絡がありました。

7月18日にご来校され、「スポットエアコン」をご寄付いただきました。中陣様ありがとうございました。子供たちのために、効果的に活用していきます。

